



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 東テック株式会社

上場取引所 東

コード番号 9960 URL <http://www.totech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長尾 克己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営管理本部長 (氏名) 中溝 敏郎

TEL 03-6632-7000

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	40,585	9.2	1,506	3.1	1,662	0.6	1,025	5.2
29年3月期第2四半期	37,159	10.6	1,461	40.0	1,651	44.0	1,082	68.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,599百万円 (22.5%) 29年3月期第2四半期 1,306百万円 (346.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	75.47	
29年3月期第2四半期	80.61	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	66,628	23,964	35.2	1,721.30
29年3月期	68,893	22,391	32.2	1,630.63

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 23,439百万円 29年3月期 22,150百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		14.00		28.00	42.00
30年3月期		15.00			
30年3月期(予想)				30.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,000	8.1	4,200	10.8	4,400	6.9	3,000	8.1	220.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	13,988,000 株	29年3月期	13,988,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	370,739 株	29年3月期	403,739 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	13,593,690 株	29年3月期2Q	13,431,543 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、極めて緩和的な金融環境や政府の大型経済対策による財政支出などを背景に企業業績は順調に拡大し、雇用情勢の良好な状態が維持され、所得環境は改善し、緩やかな回復基調で推移しました。世界経済は、中国経済は緩やかな減速基調となりましたが、米国では個人消費の増加や企業収益の改善で堅調な経済環境が継続しました。欧州でも緩やかな景気の回復が続きました。

建設業界におきましては、公共投資は引き続き高い水準を維持し、民間設備投資は都市部の再開発案件の本格化や人手不足を背景とした合理化・省力化に向けた投資などが増加し、官・民ともに堅調に推移しました。

このような状況の下で、当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は40,585百万円(前年同期比9.2%増)となりました。一方、利益面につきましては、営業利益が1,506百万円(前年同期比3.1%増)となり、経常利益は1,662百万円(前年同期比0.6%増)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,025百万円(前年同期比5.2%減)となりました。

なお、当社グループは売上高が第4四半期に集中する傾向があり、業績には季節の変動があります。

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、省エネ機器を中心とした設備機器の仕入・販売並びにこれらに関連する据付工事及びアフターサービス等を行っております。売上高は30,229百万円(前年同期比10.0%増)、売上総利益は5,596百万円(前年同期比4.4%増)となりました。

工事業におきましては、計装工事のほか各種工事の設計・施工及び保守を行っております。売上高は11,401百万円(前年同期比13.2%増)、売上総利益は3,017百万円(前年同期比3.8%増)となりました。

太陽光発電事業におきましては、保有する太陽光発電施設を利用して電力会社への売電を行っております。売上高は27百万円(前年同期比70.7%増)、売上総利益は7百万円(前年同期比84.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて2,264百万円減少し66,628百万円となりました。これは受取手形及び売掛金の回収により得た現金を支払手形及び買掛金の支払に充当するなどしたため、流動資産が3,911百万円減少したことが主な要因です。

(負債の状況)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて3,837百万円減少し42,664百万円となりました。これは支払手形及び買掛金や電子記録債務の純減額2,700百万円に加え、借入金や社債といった有利子負債の減少940百万円、賞与引当金の減少723百万円及び法人税等の納付等による未払法人税等の減少309百万円が主な要因です。

(純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,572百万円増加し23,964百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が645百万円増加したことに加え、保有有価証券の時価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加552百万円及び非支配株主の連結子会社に対する出資による非支配株主持分の増加283百万円が主な要因です。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は35.2%となり前連結会計年度末に比べ3.0%上昇しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,683	5,857
受取手形及び売掛金	25,500	21,752
電子記録債権	5,062	7,642
たな卸資産	1,638	2,560
繰延税金資産	708	462
未収入金	3,932	2,584
その他	383	140
貸倒引当金	△2	△6
流動資産合計	44,905	40,994
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,429	6,561
土地	5,527	5,527
建設仮勘定	715	1,390
その他	1,123	1,154
減価償却累計額	△2,467	△2,587
有形固定資産合計	11,328	12,046
無形固定資産	2,251	2,246
投資その他の資産		
投資有価証券	7,502	8,278
繰延税金資産	150	164
その他	3,031	3,192
貸倒引当金	△277	△294
投資その他の資産合計	10,406	11,340
固定資産合計	23,987	25,633
資産合計	68,893	66,628

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,929	10,549
電子記録債務	3,332	4,011
短期借入金	10,889	9,888
1年内償還予定の社債	182	102
未払法人税等	727	417
未成工事受入金	340	680
賞与引当金	1,629	906
役員賞与引当金	24	27
その他	1,878	2,204
流動負債合計	32,933	28,786
固定負債		
社債	161	150
長期借入金	9,575	9,728
繰延税金負債	611	853
役員退職慰労引当金	671	694
退職給付に係る負債	2,053	1,953
その他	495	497
固定負債合計	13,568	13,877
負債合計	46,501	42,664
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	1,945	1,978
利益剰余金	16,027	16,672
自己株式	△159	△128
株主資本合計	19,669	20,379
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,648	3,200
退職給付に係る調整累計額	△167	△140
その他の包括利益累計額合計	2,481	3,060
非支配株主持分	240	524
純資産合計	22,391	23,964
負債純資産合計	68,893	66,628

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	37,159	40,585
売上原価	28,905	32,035
売上総利益	8,254	8,549
販売費及び一般管理費	6,793	7,043
営業利益	1,461	1,506
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	63	77
仕入割引	209	167
雑収入	39	45
営業外収益合計	316	295
営業外費用		
支払利息	70	75
手形売却損	5	4
支払保証料	33	31
貸倒引当金繰入額	1	16
雑損失	15	12
営業外費用合計	125	139
経常利益	1,651	1,662
特別損失		
投資有価証券評価損	8	60
特別損失合計	8	60
税金等調整前四半期純利益	1,643	1,602
法人税、住民税及び事業税	329	364
法人税等調整額	230	217
法人税等合計	560	581
四半期純利益	1,082	1,020
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,082	1,025

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,082	1,020
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	185	552
退職給付に係る調整額	37	26
その他の包括利益合計	223	579
四半期包括利益	1,306	1,599
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,306	1,605
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。